

避難できない 人間の心理を理解する

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

(資料提供・編集協力) 豊岡市

令和元年 東日本台風

主に、10月中旬～

写真) 出展：時事通信社 「崩落した上田電鉄別所線の千曲川に架かる鉄橋＝長野県上田市（時事通信特別機より）（2019年10月13日）」
統計) 出展：消防庁 「令和元年台風第19号及び前線による大雨による被害及び消防機関等の対応状況（第58報）」 2019年11月25日9時00分

死者98名

行方不明者1名

※10月25日からの大雨による被害を含む

撮影地) 長野県上田市（2019年10月13日）

令和2年7月豪雨

熊本県



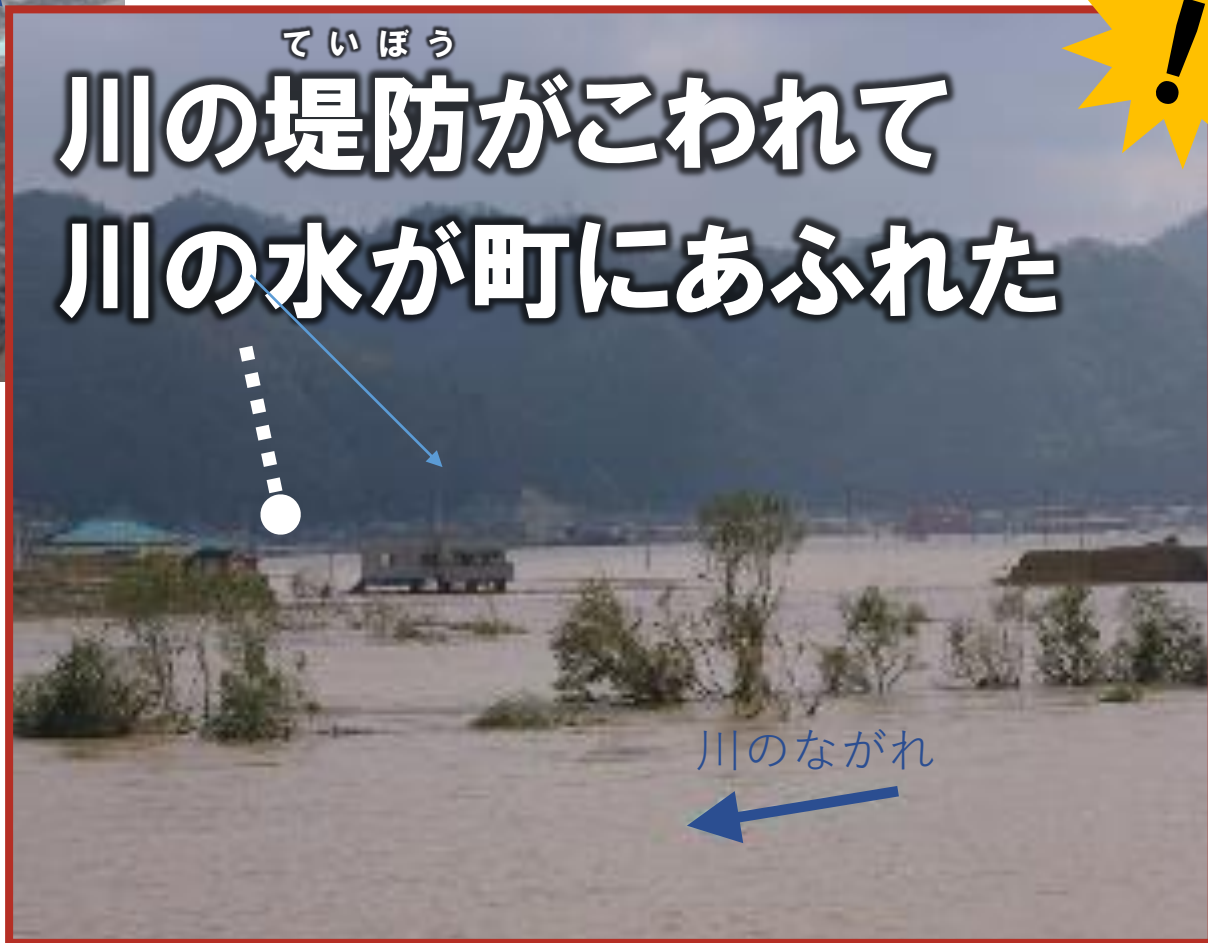
撮影地) 球磨川(熊本県八代市坂本町) <国土地理院2020/07/04撮影>

平成16年 台風23号



とよおかし たちの
豊岡市立野 上空

とよおかし たちの まるやま
豊岡市立野(円山川右岸)



平成16年 台風23号

たくさんの家が水びたしになった



とよおかし たちの
豊岡市 立野

車が流された



とよおかし いすしちよう
豊岡市 出石町

水害が起こりそうなときどうしますか？



避難所避難

命を守る
最終手段のひとつ



在宅避難



※おうちが安全な場合

分散 避難

しんせき ちじん
親戚・知人宅
ホテル



車中避難



⚠ エコノミークラス症候群

水害時、たいせつなこと

早めの避難行動=命を守る

平成29年 九州北部豪雨

主に2017年7月5日
～7月6日

写真) 国土地理院 「平成29年7月九州北部豪雨に関する情報: 空中写真(単直写真・正射画像・斜め写真)」 一部加工
統計) 消防庁 「平成29年6月30日からの大雨前線に伴う大雨及び台風第3号の被害状況及び消防機関等の対応状況等について(第7-6報)」 平成30年2月22日16時00分

死者**40名**
(福岡県37名、大分県3名)

行方不明者**2名**
(福岡県2名)



平成30年 7月豪雨

主に2018年6月28日
～7月8日

写真) 出版: 国土交通省 中国地方整備局 「平成30年7月豪雨による中国地方整備局管内の出水概況【第1報】7月10日(火)9時現在」
統計) 出版: 消防庁 「平成30年7月豪雨及び台風第12号による被害状況及び消防機関等の対応状況(第60報)」 2019年8月20日13時00分

死者**263名**
うち51名 倉敷市真備町

行方不明者**8名**



撮影地) 高梁川水系高梁川岡山県倉敷市真備町(平成30年7月6日(日))

令和元年 東日本台風

主に、10月中旬～

写真) 出版: 埼玉通信社 「崩落した上田県佐野町の千曲川に架かる鉄骨-長野県上田市(埼玉通信特別機より) (2019年10月13日)」
統計) 出版: 消防庁 「令和元年台風第19号及び前線による大雨による被害及び消防機関等の対応状況(第58報)」 2019年11月25日9時00分

死者**98名**

行方不明者**1名**

※10月25日からの大雨による被害を含む



撮影地) 長野県上田市(2019年10月13日)

毎年毎年、 水害で犠牲者が出てしまっています

亡くなってしまった方もいます

水害で 亡くなってしまった人の中には



避難判断に迷ってしまい
避難できなかった人

前も大丈夫だった
今回もきっと大丈夫



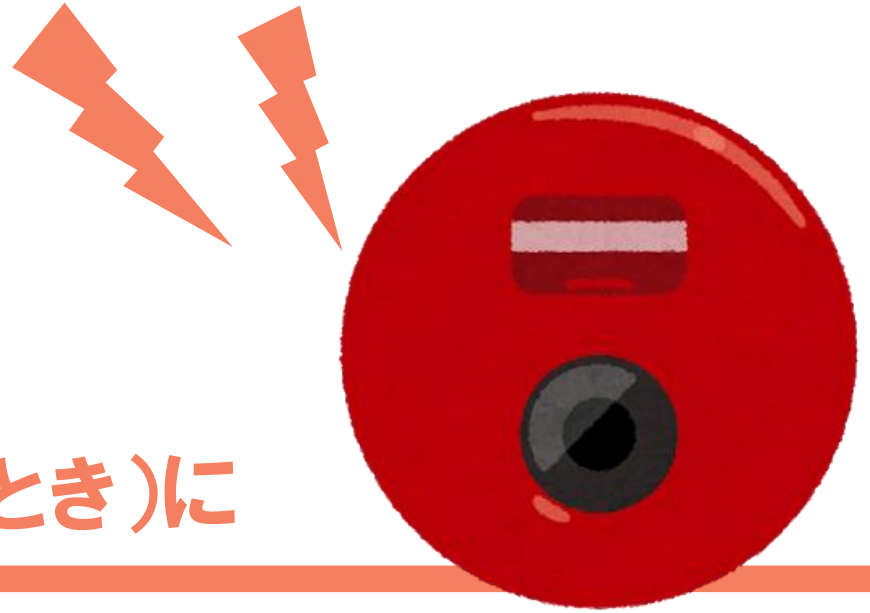
避難が必要とっておらず
避難できなかった人

といった **心理の面の問題**で
逃げられなかった人もいました

今日の学習のめあて

どうして、
人は**避難**できないのか
人の**心理**の面から考える

ここでみなさんに質問です



休み時間(先生がいないとき)に

火災報知機の非常ベルが鳴りました

どうしますか？



先生の指示を待つ

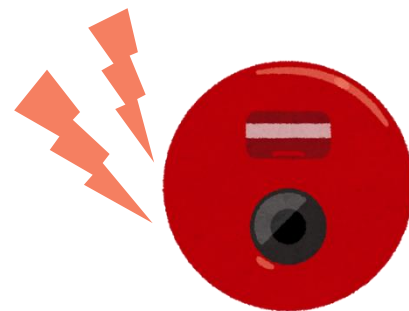


様子を見る



すぐ逃げる

火災報知機の非常ベルが鳴る



たいていが、

火事 のとき

火事 = 危険

すぐ逃げないのはどうしてでしょうか？



毎年、水害で犠牲者が
でてしまっています

水害＝危険

すぐ逃げないのはどうしてでしょうか？

令和元年 東日本台風

主に、10月中旬～

写真) 出展：埼玉通信社 「崩落した上田電鉄別所線の千曲川に架かる鉄橋～長野県上田市（埼玉通信特別機より）（2019年10月13日）」
統計) 出展：消防庁 「令和元年台風第19号及び前線による大雨による被害及び消防機関等の対応状況（第58報）」 2019年11月25日9時00分

死者**98名**

行方不明者**1名**

※10月25日からの大雨による被害を含む

令和元年 東日本台風

避難できなかった理由

危険と
思えなかった



避難しようか
迷っていたら
避難するタイミングを
失ってしまった





危ないとわかっていても

すぐに避難できる人はあまりいない

のかもしれませんが。

避難できない 人間の心理

『自分だけは大丈夫』 という人間の心理

- 思い込みによって非常事態である
という認識に頭が切り替わらないこと

今まで大丈夫だったから、
今回も大丈夫だろう！



『みんながやっていたから…』 という人間の心理

- 多数意見が正しいと思い込むこと
- 周りの状況や人に影響されてしまうこと

みんな避難していないから
避難しなくてもいいか…



『自分で考えない、考えるのをやめてしまう』 という人間の心理

- 専門家(先生や親)の指示をうのみにしてしまっただことで招く最悪の状況のこと

先生の指示に従って
いけば大丈夫



“避難しない”と決めているわけではない



なかなか行動にうつせないだけかもしれない

どんな状況であれば
避難することができるでしょうか

『自分だけは大丈夫』



『先生が言ってるから…』



『みんながやっていたから…』

避難できない人間の心理

ヒント!

逆転の発想をしてみましょう

今まで大丈夫だったけど今回は…?

みんなに影響されて行動するなら…?

自分の命なのに誰かに任せて大丈夫…?

避難行動をとるには

事例
1

台風襲来時、
声をかけあい避難



声をかけあったり
誰かが避難行動をとれば、
周りのみんなも行動することができる

避難行動をとるには

事例 2

防災訓練で 台風にも備える



想定や経験にとらわれずに
最悪の状況を考えて行動する

【学習のまとめ】

今日の授業でわかったことや
考えたことを書きましょう

ふりかえり

**わかっているけど、
人は避難できないことがある**

ふりかえり

災害時には、声をかけあったり、率先して避難することがみんなのためになる

おわり

避難できない人間の心理を理解する

学習のねらい	避難できない人間の心理を理解する Step1：なぜ人は避難できないのかを知る Step2：避難できない人間の心理を理解したうえで、災害時にどのような行動をとればよいか考える。	
必要物品・資料	<input type="checkbox"/> テーマ①：説明用パワーポイント <input type="checkbox"/> テーマ①：ワークシート	<input type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> レーザーポインター（もしくは差し棒）

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(・)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
------	-----	--	------------------------

学習の題目	1分	1	
-------	----	---	--

導入	計10分		
----	------	--	--

1. 学習のねらいを確認する			
1-① 水害の被害を知る	2-3	● 毎年、全国で水害などの災害が増えていて、たくさんの被害がでています。	◆ 令和2年7月豪雨や、豊岡市での水害の写真等を提示する。 ◆ 生徒に口頭で答えさせる。 ◆ 参考動画を上映してもよい。(巻末資料)
	4-5	● 豊岡市でも、平成16年台風23号によって大きな被害を受けました。	
	6	● 水害が起こりそうなとき、みなさんはどうしますか？ ・ 避難する	
1-② コロナ禍避難における分散避難の必要性を確認する	7	● 最近では、避難所に密集することが新型コロナウイルス感染の危険を高めるとして、「分散避難」ということの必要性が言われています。	◆ 分散避難について、簡単に説明する。
1-② 水害時に避難できなかった人がいることを知らせ、本時のねらいへの関心を高める	8	● 水害時には、早めに避難をすることで命を守るにつながります。	◆ 避難の重要性を復習する。 ◆ 足腰が不自由などを身体的・物理的な理由だけではなく、心理的な理由のもと避難できなかった人がいたことを確認する。
	9	● でも、毎年毎年、水害が発生して、その災害で犠牲者が出てしまっています。	
	10	● 水害で亡くなってしまった人の中には、逃げ遅れてしまった人だけではなく、避難できなかった人もいます。	
1-③ 学習のねらいを確認する	11	● 今日のめあては、「どうして、人は避難できないのか考える」です。	

展開	計30分		
----	------	--	--

2. 避難行動を阻害する心理特性について学ぶ			
2-① 実体験をもとに、なぜ人は避難できないかについて関心を高める	12-14	● ここでみなさんに質問です。『休み時間(先生がいないうちに)、火災報知機の非常ベルが鳴りました。どうしますか？』(以降、非常ベルと記載) ・ 様子を見る ・ 現場を見に行く ・ 先生の指示を待つ ・ すぐ逃げる	◆ 生徒(数名程度)を指して、答えさせる。行動の理由も答えさせ、学習課題を考える際の材料とする。 ☆ 状況を想像し、自分の考えを示すことができている。 思考・判断・表現 ◆ 生徒に口頭で答えさせる。
	15	● いろいろな意見ができました。ちなみに、非常ベルが鳴るのはどんなときでしょうか？ ・ 火事するとき ● 非常ベルで火事を知らされているのに、火事が起きていたら危険なことは知っているはずなのに、みんながすぐに逃げないのはどうしてでしょうか？ ・ 「いたずらだろう」「誤作動だろう」と思うから ・ みんなが逃げていないから	

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(○)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
	16 17	● それでは、水害のときに置き換えて考えてみましょう。水害のときには、「避難指示」や「避難勧告」、洪水警報といった色んなお知らせが飛び交います。それでも、すぐ逃げないのはどうしてでしょうか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ たいしたことないだろうと思った ・ みんな避難してなかった ● では、実際に避難できなかった理由を確認しましょう。	◆ 生徒に口頭で答えさせる。 ☆ 身近な出来事を経験を通し水害時に避難できなかった人の気持ちを実感を持って考えることができている。 ◆ 令和元年東日本台風の状況提示し、避難できなかった理由を伝える。
2-② 避難行動を阻害する心理特性について学ぶ	18 19-22	● 危険だとわかっているにもかかわらず、様々な理由をつけてなかなか行動にうつせず、すぐ避難できる人はあまりいないのかもしれない。 ● このように、避難できない人間の心理をいくつか紹介します。 <p>【正常化の偏見】自分だけは大丈夫 思い込みによって非常事態であるという認識に頭が切り替わらないこと</p> <p>【集団同調性バイアス】みんながやっていたから多数意見が正しいと思いつくこと、周りの状況や人に影響されてしまうこと</p> <p>【エキスパート・エラー】自分で考えない 専門家(先生・親)の指示を鵜呑みにしてしまったことにより招いた最悪の結果のこと</p>	◆ 避難できない人間の心理特性を3つ教える。このとき心理特性の名称よりも内容について重点的に触れる。 ☆ 避難できない人間の心理を理解しようとしている。 <p style="text-align: right;">知識及び技能</p>

3. 災害時にどのような行動をとればよいか考える

【テーマ①:ワークシート】を配付

3-① どうすれば避難できるのか考える <p>Point:アクティブラーニング グループ活動(意見交換) 意見を共有することで、多様な考えがあることへの理解を促す。</p>	23-24 25-26	● では、どんな状況であれば避難できると思いますか？グループで意見を交換しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなが逃げていれば自分も逃げられる ・ 声をかけあう ・ 最悪の状況を思い浮かべる ・ 避難するルールを事前に決めておく。 ● 避難行動をとるためにできることがあります。覚えておきましょう。 <ol style="list-style-type: none"> ①声をかけあったり、誰かが避難すれば、周りのみんなも行動することができる。 ②日頃の訓練から災害時に備えておくことで、想定や経験にとらわれずに、最悪の状況を考えて行動することが大事です。 	◆ グループで意見交換し、代表者に発表させ、全体で考えを共有する。 ◆ 途中でヒントとして、避難できなかった理由もふまえて考えることを提示する。 ☆ 学んだことを生かして、グループで話し合いながら意欲的に取り組んでいる。 <p style="text-align: right;">主体的に学習に取り組む態度</p>
--	--------------------	--	---

まとめ

計10分

4. ふりかえり

4-① ワークシートへ記入する <p>Point:アクティブラーニング レポート活動 自分の思ったこと、考えたことをまとめることで、理解を深める。</p>	27	● 今日の授業でわかったことや考えたことをまとめましょう。 また、家族に教えたいことについても書きましょう。	◆ 個人意見をワークシートに記入するように促す。 ☆ 思ったことや感じたことを表現できている。 <p style="text-align: right;">知識及び技能</p>
4-② 記入結果を発表する		● ワークシートに書いたことを教えてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 逃げなかった人の気持ちがわかった。 ・ 自分から率先して避難したい。 ・ 避難しようと決断するのが難しいな。 	◆ 生徒(数名程度)を指して、答えさせる。 ☆ 災害時にどのような行動をとればよいか考えている。 <p style="text-align: right;">思考・判断・表現</p>
4-③ 授業者からのまとめをする	28-30	● どうして人は避難できないのかをテーマに考えました。人の心も特性の問題もあるし、いろいろ備えなきゃと思った人も多いと思います。災害が起こりそうなそのときに避難ができるように、日ごろから防災のことにも関心をもって考えたり、知っておくようにしましょう。	◆ 副読本に、災害情報に関する記載があることを知らせ、学ぶための方法を知らせる。 <p style="text-align: right;">知識及び技能</p>

授業終了